

建築行政共用データベースシステム連絡協議会

平成26年度第5回企画改善部会・基準法システムWG 議事録(案)

日時：平成27年2月20日(金) 10:35～11:05

場所：株式会社阪確サポート 事務所内

資料：【資料1】大阪府におけるデータ送受信環境整備状況

【資料2】指定確認検査機関と特定行政庁との通知・報告配信システム運用ルール(案)

出席：株式会社阪確サポート

：堀口代表取締役、西田さま、山本さま

大阪府住宅まちづくり部建築指導室審査指導課

：津田課長補佐、日笠さま

事務局(ICBA) 坂田、荘野(記)

議事：通知・報告配信システム実証実験の経過について

システム活用のための課題調整

総括：データ本位型の運用ルール案については、既に報告関係の各文書については電子化を行っているので、協力可能である。

主な意見等

1. 現在は、4面まで入力し、受付票から報告書まですべて電子化し、確認番号をファイル名としている。

(阪確サポート)

※現在はシステムが対応し5面まで入力している。(阪確サポート)

2. 申プロでの申請は、全体の6～7割程度である。(阪確サポート)

3. システムにPDFデータを保存するとなるとHDD容量等が気になる。(阪確サポート)

→ディスク容量は増設も可能なためさほど問題はないのではないか。(事務局)

以上